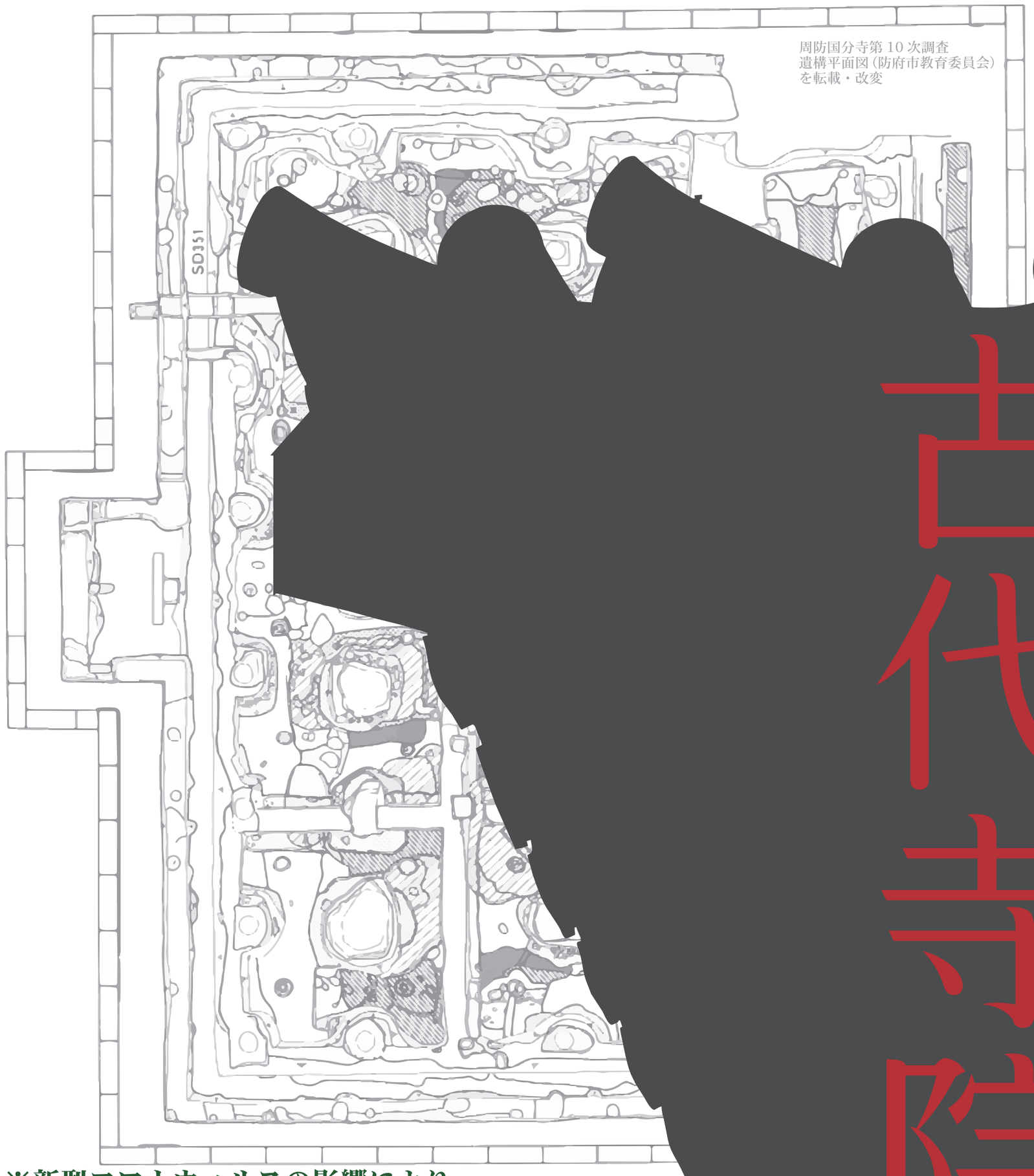
山口大学埋蔵文化財資料館　第43回企画展



周防国分寺第 10 次調査
遺構平面図（防府市教育委員会）
を転載・改変

周防の古代寺院

※新型コロナウィルスの影響により
休館する場合があります。詳しく
は下記 web にてご確認ください。
http://yuam.oai.yamaguchi-u.ac.jp/Shiryoukan.home/

2021年
8月7日(土)－10月16日(土)

【開館時間】 9時～17時
【休 館 日】 土曜・日曜・祝日
※8月7日（土）・8日（日）はオープンキャンパス参加者のみ観覧可能　10月16日（土）は臨時開館
【入 館 料】 無料

［見学時の注意事項］
新型コロナウィルス感染対策のため、展示見学の際は以下の点にご協力ください
○マスクの着用と手指消毒の徹底　○「展示見学票」への記入　○10名以上の同時入室の禁止

主 催　山口大学埋蔵文化財資料館
協 力　田布施町教育委員会　光市文化センター
平生町教育委員会　防府市教育委員会
山口市教育委員会
（財）山口県埋蔵文化財センター
山口大学人文学部
会 場　山口大学埋蔵文化財資料館展示室
山口県山口市吉田 1677-1
山口大学吉田キャンパス内

問い合わせ先
国立大学法人山口大学 埋蔵文化財資料館
電話 /FAX　083-933-5035
e-mail　yuam@yamaguchi-u.ac.jp

破片でも「ガレキ」ではありません

当企画展では、『周防の古代寺院』と題して、山口県でも東部域にあたる、周防地域の寺院跡および瓦の出土が確認されている遺跡を寺院関連遺跡として取り上げ、紹介します。

仏教は、6 世紀の中頃、朝鮮半島を経て日本へと伝えられました。初期の本格的な寺院は大和を中心に建立されましたが、7 世紀後半になると全国へと波及していきます。仏教の伝来と寺院の建立は、新しい思想の伝来だけでなく、土木技術や瓦生産の技術など、様々な最新の知識・技術を導入する機会ともなりました。奈良時代になると、国家安寧を祈願して、諸国での国分寺・国分尼寺の建立がすすめられました。山口県においても、7 世紀後半のものとみられる古代瓦が確認されており、寺院が建立され始めたと考えられます。また、周防国分寺は現在も法灯を守っています。

当館では、防府市に所在する多々良廃寺の瓦の一部を所蔵しています。それらの資料に加えて、各機関のご協力を得て、飛鳥時代後期から平安時代（7 世紀後半から 12 世紀頃）にかけての寺院跡および寺院関連遺跡から出土した瓦を展示します。

値打ちの無いものやつまらないものの例えとして「瓦礫」という言葉が用いられますが、古代の瓦は、当時の最新の思想・技術がその地にあったことを示すものと言えます。当企画展を通じて、山口県の古代の様相に想いを馳せていただければと思います。

出展一覧

【遺跡名】	【資料名】	【時期】	【所蔵機関】
多々良廃寺	単弁八葉蓮華文軒丸瓦	飛鳥時代後期	山口大学埋蔵文化財資料館
	丸瓦・平瓦	飛鳥時代後期	山口大学埋蔵文化財資料館
天田遺跡	単弁八葉蓮華文軒丸瓦	飛鳥時代後期	防府市教育委員会
呉町廃寺	素弁八葉蓮華文軒丸瓦	飛鳥時代後期	光市文化センター
	素弁蓮華文軒丸瓦	飛鳥時代後期	山口大学人文学部
	素弁八葉蓮華文軒丸瓦	飛鳥時代後期	山口大学人文学部
	丸瓦・平瓦	飛鳥時代後期	山口大学人文学部
濡田廃寺	複弁八葉蓮華文軒丸瓦	飛鳥時代後期～奈良時代初頭	山口県埋蔵文化財センター
	軒丸瓦	平安時代	山口県埋蔵文化財センター
	均整唐草文軒平瓦	飛鳥時代後期～奈良時代初頭	山口県埋蔵文化財センター
	均整唐草文軒平瓦	奈良～平安時代	山口県埋蔵文化財センター
	無文軒平瓦	飛鳥時代後期～奈良時代初頭	山口県埋蔵文化財センター
	唐草文軒平瓦	奈良～平安時代	山口県埋蔵文化財センター
	丸瓦・平瓦	飛鳥時代後期～平安時代	山口県埋蔵文化財センター
周防国分寺跡	単弁八葉蓮華文軒丸瓦	奈良時代	防府市教育委員会
	均整唐草文軒平瓦	奈良時代	防府市教育委員会
	鬼瓦	奈良時代	防府市教育委員会
正坊院遺跡	素弁八葉蓮華文軒丸瓦	平安時代中期	防府市教育委員会
	素弁蓮華文軒丸瓦	平安時代中期	防府市教育委員会
	偏行唐草文軒平瓦	平安時代中期	防府市教育委員会
御堀遺跡	丸瓦・平瓦	飛鳥時代後期～奈良時代	山口市教育委員会
東千坊山廃寺	単弁六葉蓮華文軒丸瓦	平安時代後期	田布施町教育委員会
	均整唐草文軒平瓦	平安時代後期	田布施町教育委員会
中村廃寺	均整唐草文軒平瓦	平安時代後期	平生町教育委員会
	平瓦	平安時代	平生町教育委員会

埋蔵文化財資料館外観

埋蔵文化財資料館展示室

［会場］

山口大学埋蔵文化財資料館

山口県山口市吉田 1677-1　山口大学吉田キャンパス内
開館時間　9 時～ 17 時
休 館 日　土・日・祝日
入 館 料　無料

［見学時の注意事項］

新型コロナウィルス感染対策のため、展示見学の際は以下の点にご協力ください

〇マスクの着用と手指消毒の徹底
〇「展示見学票」への記入
〇10 名以上の同時入室の禁止

［交通アクセス］

JR 新山口駅から吉田キャンパスへ

《バスで》
JR 新山口駅バス停 5 番乗り場（在来線口）ー防長バス（平川経由）30 分ー山口大学前バス停
《車で》
JR 新山口駅（新幹線口）ー一般道 25 分ー吉田キャンパス
《電車と徒歩で》
JR 新山口駅ーJR 山口線上り（普通列車）各駅停車 19 分ーJR 湯田温泉駅ー徒歩 25 分ー吉田キャンパス

JR 山口線湯田温泉駅からのアクセスマップ